

## 東京都受動喫煙防止条例に対する意見を主張するため集団行進実施

東京都が、受動喫煙対策を強化する都独自の条例案を今月開かれる都議会に提出するの  
を前に、東京都生活衛生同業組合連合会、東京都麻雀業協同組合、東京都たばこ商業協同  
組合連合会の3団体は、6月1日（金）14:30 から約1時間、東京都受動喫煙防止条例の  
制定に関し、業界団体の意見と懸念点を主張するため、200人あまりが新宿駅周辺にて集  
団行進を実施した。

東京都の条例案よれば、従業員を雇う飲食店は、店の規模にかかわらず、原則屋内禁煙  
にするなど、国の健康増進改正案より厳しい条例案であることを踏まえ、参加した人た  
ちは、「夜の飲食店の灯を消すな！」「お店とお客様をいじめるな！」などと書かれた横断幕  
やプラカードを持って、「一律で過度な規制に反対」と声を上げ訴えた。

